



## 平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ  
 コード番号 2461 URL <http://www.fancom.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 柳澤 安慶  
 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	28,165	4.9	4,394	△5.9	4,468	△5.2	2,970	△0.7
27年12月期第3四半期	26,843	15.3	4,669	8.5	4,711	8.3	2,989	11.6

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 2,939百万円 (△1.7%) 27年12月期第3四半期 2,989百万円 (11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	38.61	38.51
27年12月期第3四半期	38.57	38.37

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第3四半期	21,702	15,681	71.8	203.19
27年12月期	21,233	14,741	69.0	188.69

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 15,592百万円 27年12月期 14,642百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	17.00	17.00
28年12月期	—	0.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	6.2	6,200	1.4	6,240	1.0	4,170	5.6	53.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期3Q	77,677,508 株	27年12月期	77,599,108 株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	943,076 株	27年12月期	576 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期3Q	76,919,563 株	27年12月期3Q	77,509,011 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人消費はおおむね横ばいで堅調に推移しました。アジア新興国や資源国等の経済の下振れや英国のEU離脱問題など不安定な要素もありますが、雇用・所得環境の改善や各種政策によって総じて緩やかな回復傾向が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、スマートフォンやタブレット端末などの普及や高速データ通信環境の整備が進み、消費者がインターネット及びスマートフォンアプリを利用する時間がますます広がりを見せております。また、リアルタイムで広告掲載の入札を行うターゲティング広告など広告配信技術は日々進化しており、企業によるインターネット及びスマートフォンアプリを活用したマーケティングへの取り組みは今後さらに拡大してくるものと予測されます。

当第3四半期連結累計期間において当社グループは、季節需要の広告案件を取込み売上高が拡大した一方、売上総利益率が低下し、営業利益及び経常利益は減益となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は法定実効税率の引下げにより横ばいで着地しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、28,165,915千円(前年同期比104.9%)となりました。また、営業利益は、4,394,940千円(前年同期比94.1%)、経常利益は4,468,409千円(前年同期比94.8%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,970,238千円(前年同期比99.3%)となりました。

当社グループは、当社グループの事業を、CPA型アドネットワーク事業、CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業、その他の各セグメントに分けております。各セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① CPA型アドネットワーク事業

主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net(エーハチネット)」及び「Moba8.net(モバハチネット)」、スマートフォンアプリ向けCPI広告サービス「adcrops(アドクロップス)」を提供しております。当第3四半期連結累計期間においては、各種キャンペーンや広告主に向けて費用対効果を高めるコンサルティング活動を行いました。A8.net(エーハチネット)の利用広告主数が順調に拡大し、特に美容カテゴリにおいて売上高が大きく伸長しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,731,805千円(前年同期比118.1%)、全社費用控除前の営業利益は3,583,328千円(前年同期比113.4%)となりました。

#### ② CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業

主力サービスでありますスマートフォン向け運用型広告サービス「nend(ネンド)」及びターゲティング・アドプラットフォーム「nex8(ネックスエイト)」等を提供しております。当第3四半期連結累計期間においては、nend(ネンド)の利用広告主数の減少及びCPC単価の減少などにより売上高が減少しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,865,859千円(前年同期比87.0%)、全社費用控除前の営業利益は1,947,105千円(前年同期比78.7%)となりました。

#### ③ その他

広告収入を収益モデルとした自社媒体事業及び他社媒体広告販売等を展開しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は568,249千円(前年同期比117.3%)、全社費用控除前の営業利益は206千円(前年同期の営業損失は4,551千円)となりました。

#### ○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	平成27年12月期第3四半期		平成28年12月期第3四半期		平成27年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
CPA型アドネットワーク事業	15,013,894	55.9	17,731,805	63.0	20,331,029	56.8
CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業	11,345,521	42.3	9,865,859	35.0	14,816,866	41.4
その他	484,401	1.8	568,249	2.0	641,659	1.8
総売上高	26,843,817	100.0	28,165,915	100.0	35,789,555	100.0

なお、当社の主力サービスであるアドネットワーク事業における事業年度末(当第3四半期末)の利用広告主数(稼働広告主ID数)、参加メディア数(登録パートナーサイト数)は、以下のとおりであります。

サービス	区分	平成28年12月期 第3四半期末	平成27年12月期末
「A8.net(エーハチネット)」	稼働広告主ID数	3,129	2,907
	登録パートナーサイト数	2,107,428	1,957,945
「Moba8.net(モバハチネット)」	稼働広告主ID数	1,076	1,131
	登録パートナーサイト数	274,428	261,598
「nend(ネンド)」	稼働広告主ID数	390	442
	登録パートナーサイト数	658,230	504,829
当社 アドネットワーク事業 合計	稼働広告主ID数	4,595	4,480
	登録パートナーサイト数	3,040,086	2,724,372

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ469,149千円増加し、21,702,829千円となりました。主な増加要因としましては、有価証券が1,594,241千円(前連結会計年度末は1,766,002千円)と171,760千円減少した一方、現金及び預金が13,164,083千円(前連結会計年度末は12,507,446千円)と656,637千円増加、投資有価証券が1,599,585千円(前連結会計年度末は1,538,802千円)と60,782千円増加したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ470,943千円減少し、6,021,485千円となりました。主な減少要因としましては、買掛金が4,710,201千円(前連結会計年度末は4,344,564千円)と365,637千円増加した一方、未払法人税等が298,310千円(前連結会計年度末は1,172,093千円)と873,783千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ940,092千円増加し、15,681,343千円となりました。主な増加要因としましては、配当金の支払いにより1,319,175千円減少、自己株式を687,563千円取得したことにより減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を2,970,238千円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月8日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,507,446	13,164,083
売掛金	4,331,781	4,345,832
有価証券	1,766,002	1,594,241
その他	359,034	282,696
貸倒引当金	△15,012	△17,539
流動資産合計	18,949,251	19,369,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	128,946	132,906
減価償却累計額	△47,261	△56,772
建物及び構築物(純額)	81,685	76,134
工具、器具及び備品	416,031	441,573
減価償却累計額	△222,217	△281,974
工具、器具及び備品(純額)	193,814	159,598
有形固定資産合計	275,499	235,732
無形固定資産		
のれん	36,334	29,225
その他	187,368	237,892
無形固定資産合計	223,702	267,117
投資その他の資産		
投資有価証券	1,538,802	1,599,585
その他	262,936	246,368
貸倒引当金	△16,512	△15,289
投資その他の資産合計	1,785,225	1,830,664
固定資産合計	2,284,428	2,333,514
資産合計	21,233,679	21,702,829

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,344,564	4,710,201
未払法人税等	1,172,093	298,310
賞与引当金	126,730	77,595
ポイント引当金	112,426	107,901
その他	594,074	684,761
流動負債合計	6,349,889	5,878,770
固定負債		
長期預り保証金	142,540	142,715
固定負債合計	142,540	142,715
負債合計	6,492,429	6,021,485
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,127,006	1,135,676
資本剰余金	231,706	240,376
利益剰余金	13,272,747	14,923,810
自己株式	△1,068	△688,632
株主資本合計	14,630,391	15,611,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,973	△19,218
その他の包括利益累計額合計	11,973	△19,218
新株予約権	98,885	89,330
純資産合計	14,741,250	15,681,343
負債純資産合計	21,233,679	21,702,829

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	26,843,817	28,165,915
売上原価	18,839,711	20,629,207
売上総利益	8,004,105	7,536,708
販売費及び一般管理費	3,335,009	3,141,768
営業利益	4,669,096	4,394,940
営業外収益		
受取利息	24,602	15,528
受取配当金	1,822	380
投資有価証券売却益	-	13,044
デリバティブ評価益	667	54,841
為替差益	8,787	-
その他	7,280	10,060
営業外収益合計	43,160	93,855
営業外費用		
為替差損	-	17,291
その他	583	3,095
営業外費用合計	583	20,386
経常利益	4,711,673	4,468,409
特別利益		
新株予約権戻入益	3,438	8,450
特別利益合計	3,438	8,450
特別損失		
投資有価証券評価損	30,372	-
特別損失合計	30,372	-
税金等調整前四半期純利益	4,684,739	4,476,859
法人税、住民税及び事業税	1,609,710	1,370,145
法人税等調整額	85,240	136,476
法人税等合計	1,694,950	1,506,621
四半期純利益	2,989,788	2,970,238
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,989,788	2,970,238



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	2,989,788	2,970,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△633	△31,192
その他の包括利益合計	△633	△31,192
四半期包括利益	2,989,155	2,939,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,989,155	2,939,045
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	CPA型アドネッ トワーク事業	CPC/ターゲ ティング型 アドネッ トワーク事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	15,013,894	11,345,521	26,359,416	484,401	26,843,817	—	26,843,817
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	98,488	820	99,309	31,324	130,634	△130,634	—
計	15,112,383	11,346,342	26,458,725	515,725	26,974,451	△130,634	26,843,817
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	3,159,267	2,473,843	5,633,110	△4,551	5,628,559	△959,463	4,669,096

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社媒体広告販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	CPA型アドネッ トワーク事業	CPC/ターゲ ティング型 アドネッ トワーク事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	17,731,805	9,865,859	27,597,665	568,249	28,165,915	—	28,165,915
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	88,575	12,993	101,568	44,001	145,570	△145,570	—
計	17,820,381	9,878,853	27,699,234	612,251	28,311,486	△145,570	28,165,915
セグメント利益	3,583,328	1,947,105	5,530,433	206	5,530,640	△1,135,700	4,394,940

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、他社媒体広告販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、平成28年10月21日開催の取締役会において、平成29年1月1日を効力発生日として、当社100%出資の連結子会社である株式会社エイトクロップスを吸収合併することを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。

1. 吸収合併の目的

本合併は、当社グループの経営と組織運営の効率化を目的としております。

2. 結合当事企業の名称及びその事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称 株式会社ファンコミュニケーションズ

事業内容 アフィリエイト広告サービス

(吸収合併消滅会社)

名称 株式会社エイトクロップス

事業内容 スマートフォンアプリ向けCPI広告サービス

3. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日 平成28年10月21日

合併契約締結日 平成28年10月21日

合併期日(効力発生日) 平成29年1月1日

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に基づく簡易合併であり、株式会社エイトクロップスにおいては同法第784条第1項に基づく略式合併であるため、当社及び株式会社エイトクロップスにおいて合併契約の承認に関する株主総会を開催することなく行います。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社エイトクロップスは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

本合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

株式会社エイトクロップスの発行する以下の新株予約権は、合併と共に消滅します。

なお、新株予約権付社債は発行しておりません。

- ・ 第1回新株予約権(平成23年9月14日発行)

4. 合併後の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更はありません。

5. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引等として会計処理を行う予定であります。